

Banksia Trio

スペシャル・コンサート

林正樹

須川崇志

石若駿

いま最も注目のジャズ・トリオ〈Banksia Trio〉
最新アルバムを引っ提げてのスペシャル公演が決定！

絶対に聴き逃すな！

2026 9/26 [土] 15:00開演 (14:30開場)

 浜離宮朝日ホール

出演: 須川崇志 (ベース) 林正樹 (ピアノ) 石若駿 (ドラム)

チケット: 全席指定 S席7,000円 A席5,500円 (税込)

ご予約・お問合せ: チケットスペース 03-3234-9999 (10:00~15:00 *休業日除く)

[チケットスペースオンライン](#) [検索](#)

チケット発売日: 2026年6月7日[日] 10:00~

※朝日ホール・チケットセンターでのお電話受付は、6/8[月]10:00より承ります

プレイガイド: 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

[朝日ホール・チケットセンター](#) [検索](#)

チケットスペース 03-3234-9999 (10:00~15:00 *休業日を除く)

[チケットスペースオンライン](#) [検索](#)

チケットぴあ t.pia.jp

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com

- 車椅子のお客様はチケットご購入前にチケットスペースにお電話ください。03-3234-9999(10:00~15:00 *休業日を除く)
- 就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。託児サービスをご利用くださいませ。(要予約) [託児のお申込み] イベント託児・マザーズ: 0120-788-222
- 演奏曲目等は変更となることがございます。あらかじめご了承ください。
- チケットご購入後のキャンセル及び変更はできません。

最新アルバム『The Great Noon』リリース記念

Banksia Trio スペシャル・コンサート

Banksia Trio (バンクシア・トリオ)

2017年、須川崇志 (bass) が、林正樹 (piano)、石若駿 (drums)に声をかけて結成された。

バンド名は、実が燃えると種子が蒔かれるという独特な方法で生命を繋いできた、オーストラリア原産の植物に由来する。

これまで最新ライブ盤を含む4枚のアルバムを発表。ドラマ『大豆田とわ子と三人の元夫』の音楽制作参加や、

平原綾香、YUKI、グレッチェン・パーラトら国内外の著名歌手との共演など幅広く活躍している。

2025年には初の豪州4都市ツアーを大成功させ、メルボルン国際ジャズ・フェスティバルでは完売を記録。

進化し続けるサウンドで、日本と世界のジャズシーンの架け橋となり続けている。

須川崇志
ベース・作曲



Photo by Yuka Yamaji

TAKASHI SUGAWA
Bass, Compositions

東京在住のジャズベーシスト、チェロ奏者。群馬県伊勢崎市出身。11歳からチェロ、18歳からコントラバスを始める。ソロを始め、様々なフォーマットでの即興演奏を軸に活動。米ボストンのパークリー音楽大学を卒業後、ニューヨークへ移住。ピアニストの菊地雅章氏に会い、その音楽哲学から大きな影響を受ける。帰国後、日野皓正クインテット、渡辺貞夫カルテットのメンバーとして活動。現在は、自身が主宰する「Banksia Trio」(林正樹、石若駿)をはじめ、森山威男クインテット、八木美知依トリオなどのグループに参加している。東京JAZZやモントルー、ロンドン、デトロイト、メルボルン、メルスといった国内外のフェスティバルに多数出演。また、俳優・金子あいの舞台「平家物語」でのソロ演奏や、写真展、ダンス、パブリックアート作品のための音楽制作も手掛ける。2018年にデビューアルバム『Outgrowing』(Leo Genovese, Tom Rainey)を発表。Banksia Trioでは最新作の『LIVE』を含め現在までに4枚のアルバムをリリースしている。

林正樹
ピアノ・作曲

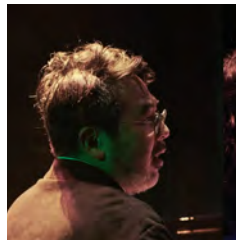


Photo by Yuka Yamaji

MASAKI HAYASHI
Piano, Compositions

情感豊かなソロ・パフォーマンスや、「林正樹グループ」「間を奏でる」といったプロジェクトの主宰で知られる林正樹は、現代のアコースティック・シーンにおいて多岐にわたって活躍する存在である。小野リサ、椎名林檎、LEO、金子飛鳥、藤本一馬といった著名なアーティストと共演する傍ら、バンクシア・トリオや菊地成成とベベ・トルメント・アスカラルなどのアンサンブルでも重要な役割を担っており、そのコラボレーションは幅広いジャンルに及んでいる。林の芸術性は、繊細な演奏と「静的な」作曲の洗練された融合にあり、独特のウィットを交えながら膨大な音楽的影響を取り入れるスタイルを特徴としている。この際立った音楽性は国際的にも高く評価されており、類まれな深みを持つ作曲家としての評判を確固たるものにしていく。近年の活動としては、NHK大河ドラマ『べらぼう』や『光る君へ』、連続テレビ小説『虎に翼』のレコーディング・セッションに参加。映画音楽作曲家としては、2021年の西川美和監督作品『すばらしき世界』で第76回毎日映画コンクール音楽賞を受賞。2025年11月には、藤本一馬とのコラボレーションによる最新アルバム『Unfolding in Time』をリリースし、絶賛を浴びている。

石若駿
ドラム・パーカッション・作曲



Photo by Yuka Yamaji

SHUN ISHIWAKA
Drum, Percussion, Compositions

石若駿は、ジャンルの境界を打ち破り、現代日本の音楽シーンの礎となっているパーカッショニスト、作曲家。東京藝術大学を卒業し、クラシックや現代音楽における深いルーツがその幅広い活動の基盤となっている。SMTKやAnswer to Rememberといった前衛的なジャズ・コレクティブを率いる一方で、星野源、米津玄師、椎名林檎などJ-POPのアイコンたちとも共演を重ねる。石若の比類なき多才さは、オーケストラとのオリジナル打楽器協奏曲の演奏から、アニメ映画『BLUE GIANT』のドラム演奏をはじめとする主要な映画音楽への参加まで、あらゆる領域をシームレスに行き来する。さらにその活動範囲は、カート・ローゼンウインケルやジェイソン・モランといったジャズの巨匠たちとのコラボレーションを通じ、世界へと広がっている。ニューヨークのジャパン・ソサエティー主催による2025年のレジデンシー公演「Jazz Transcending」の成功を経て、クラシックと即興演奏を結びつけながら、グローバル・シーンの最前線に立ち続けている。2024年にリリースしたAnswer to Remember『Answer to Remember II』が第17回CDショップ大賞2025 ジャズ賞を受賞。最新アルバムとして、石若駿トリオ『Live at ALFIE "Temporal Cubic"』、石若駿／市野元彦／カノア・メンデンホール『TEINE』の2作を同時リリース。(2025年12月)

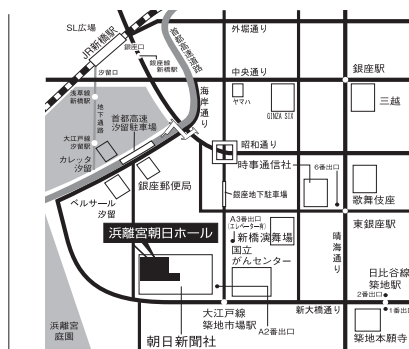
Banksia Trio 待望の4作目となる
スタジオアルバム



2026.7.22リリース

Banksia Trio
The Great Noon
CD / LP

LP: RINR-27
CD: TSGW-003



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階
TEL: 03-5541-8710

アクセス

「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
「築地駅」東京メトロ日比谷線(1.2番出口)より徒歩約8分
「東銀座駅」東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
「夕留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
「新橋駅」JR(夕留口)/東京メトロ銀座線(1.2番出口)/都営浅草線(改札口)より徒歩約15分